

2026年6月22日
Japan Institute for Health Security
国立健康危機管理研究機構

報道関係者各位

DMAT 事務局北海道・九州ブロック拠点の設置について

国立健康危機管理研究機構（JIHS ジーエス）は、厚生労働省より委託されている「災害派遣医療チーム（DMAT ディーマット）等災害医療体制整備事業」に基づき DMAT 事務局を設置し、平時においては、DMAT の技能維持及び資質の向上を目的とした研修・訓練、災害医学関連の人材育成や研究等の実施、災害等発生時においては、専門的知見から関係省庁・機関との調整、DMAT の運用調整等を実施することとされています。

現在、DMAT 事務局は東京（戸山本部キャンパス（西））と大阪（大阪キャンパス）に事務所を置き、全国各地で発生する災害に対応しているところですが、頻発する災害や切迫する大規模災害に備え、地域に根差した災害対応の支援強化及び事務局機能のリスク分散を図るため、令和8年度中に新たに北海道及び九州に DMAT 事務局のブロック拠点を開設することとなり、現在準備を進めているところです。

これに関連し、新たなブロック拠点の設置場所については厚生労働省とも協議を重ねながら検討を進めてまいりましたが、このたび、北海道ブロック拠点を北海道公立大学法人札幌医科大学（北海道札幌市中央区）、九州ブロック拠点を独立行政法人国立病院機構九州医療センター（福岡県福岡市中央区）の敷地内に設置することについて、両組織との合意の上で決定いたしましたので、お知らせいたします。

札幌医科大学は、災害医療の実地的な教育課程と災害医学研究により、災害医学分野に知悉した医療従事者を育成するとともに、北海道内唯一の基幹災害拠点病院である附属病院を有する等、北海道における災害医療の発展を長年主導し、貢献されてきました。

また、国立病院機構九州医療センターも、福岡県内唯一の基幹災害拠点病院として、平時には医療従事者向けの訓練等を積極的に企画、運営するとともに、過去の地震、水害等において数多くの DMAT を派遣する等、九州における災害医療の中心的な拠点であり続けています。

JIHS としましては、DMAT 事務局ブロック拠点開設を通じた両組織とのさらなる緊密な協力関係を土台として、平時からの研修・訓練の実施、関係機関との連携強化による災害医療に係る人材育成及び体制整備をより一層推進するとともに、災害等発生時には、被災医療機関の組織体制の再構築支援や物資・診療・搬送支援を包括的に実施し、地域全体の危機管理対応能力の強化と迅速化を支えてまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

《内容に関すること》

国立健康危機管理研究機構危機管理・運営局 DMAT 事務局

(担当：山田・赤星)

TEL 03-3202-7181

《取材に関すること》

国立健康危機管理研究機構危機管理・運営局 広報管理部

Tel : 03-3202-7181

E-mail : press@jihs.go.jp